

# 和歌山縣報

第七十一號

明治四十四年五月六日

## ○訓令

○和歌山縣訓令第二十二號

郡 役 所  
市 役 所  
町 村 役 場  
水 利 組 合

郡市町村其ノ他地方公共團體ニ於テ負債ヲ起シ又ハ其ノ償還ヲ爲シタルトキハ別紙第一號及第二號様式ニ依リ翌月五日迄ニ報告スヘシ

郡市町村其ノ他地方公共團體ニ於テ起債ヲ見合セタルトキハ即時其ノ事由ヲ報告スヘシ  
郡市町村其ノ他地方公共團體ニ於ケル負債ニシテ左ノ各號ノ一ニ該ルトキハ即時報告スヘシ

- 一 負債ノ額ヲ減少シタルトキ
- 二 利率ノ範圍ヲ定メタルモノ借入ノ利率確定シタルトキ
- 三 利率ヲ低減シテ借入ヲ爲シ又ハ借入後利率ヲ低減シタルトキ
- 四 償還年期ヲ短縮シ又ハ低利ニ借替ヲ爲スコトノ定メアルモノニシテ償還年期ヲ短縮シ又ハ低利ニ借替ヲ爲シタルトキ

前項第一號乃至第三號ノ場合ニハ議決書及更正ノ償還年次表ヲ第四號ノ場合ニハ議決書當該年度ノ歲入出豫算及更正ノ償還年次表ヲ添付スヘシ  
 明治四十四年五月六日  
 和歌山縣知事 川上親晴

(第一號) 公債借入報告

許可認 可番號	起債年度	借入年月日	起債ノ目的	借入額	借入未済額	借入利率	備考

右報告候也

年月日

知事宛

何郡市町村長水利組合管理者

氏

名

備考

起債ノ目的二種以上ニ涉リ其ノ種類毎ニ借入額ヲ區分セサルモノニアリテハ種類別ノ支出額ニ對スル按分比例ニ依リ種類別ノ借入額ヲ算出シ之ヲ以テ記載スルコト

(第二號) 公債償還報告

許可認 可番號	認可年償還所 屬年度	償還 年月日	起債ノ目的	元金償還額	元金未 償還額	利子仕拂額	利率	利子計算 間備考

和歌山縣報  
第一〇七二號  
明治四十四年五月六日

昭和十一年七月

何都市町村長水利組合管理者 氏 名

知 專 宛

備考

繰上償還ニ係ルモノハ其ノ旨備考ニ記載スヘシ若シ之カ爲次年度以降償還年次表ヲ變更シタ  
ルトキハ其ノ報告ヲ添付スルコト

借替ノ場合ニ於テハ借入及償還報告ヲ同時ニ爲スコト

起債ノ目的ニ種類以上ニ涉リ其ノ種類毎ニ償還額ヲ區分セサルモノニ在リテハ第一號表備考  
種類別ノ借入額算出ノ例ニ準シ各種別ノ償還額ヲ算出シ之ヲ以テ記載スルコト

○和歌山縣訓令第二十三號

郡 役 所  
市 役 所  
町 村 役 場

明治四十年<sup>七月</sup>訓令三十七號末項ハ之ヲ削除ス

明治四十四年五月六日

和歌山縣知事 川上 親 晴

○和歌山縣訓令第二十四號

木 材 檢 査 所

縣稅木材川下稅課稅標準檢査ノ結果ハ一ヶ月毎ニ別紙書式ニ依リ調製シ翌月十日迄ニ當廳ニ報告

スツシ

明治四十四年五月六日

和歌山縣知事

川上親晴

(書式)

明治 年 月中検査了シタル木材川下税

何所木材検査所

木材

流下川名	産出地	木種	床	數	坪	數	稅	額	備	考		
何川	和歌山	樺					何本	何百才	何圓			
何川	奈良	杉	何十床				何萬才	何拾圓				
流下川名	産出地	木種	床	數	木	數	才	數	稅	額	備	考
計												

板

何

河川	奈良	雜	何百床	何千坪	何拾圓
全	和歌山	檜	全	全	全
計					

右報告候也

年月日

知事宛

主任 氏 名 印

備考

- 一、産出地ニハ奈良縣ト本縣ノ分トナ各別ニ掲記スヘシ
- 一、木ノ種類毎ニ床數、才數、稅額ヲ掲記スヘシ
- 一、諸種ノ木ヲ混合シテ床組ヲ爲スモノニ在テハ木ノ種類毎ニ才數、稅額ヲ掲記シ其床數ヲ備考ニ記入スヘシ
- 一、床組ナキ木材ハ本數ニ依リ掲記スルヲ要ス
- 一、紀ノ川筋ニ在リテハ何本、床幾床ト區分ヲ要ス

- 右
- 一、才數及税額ハ區分ニ伴ヒ必ス掲記ヲ要ス
  - 一、板ニ在テハ木材ノ例ニ依リ調製スヘシ

○和歌山縣訓令第二十五號

明治四十一年三月六日和歌山縣訓令第四號第四師管徵兵事務取扱手續中別紙ノ通改正ス

明治四十四年五月六日

和歌山縣知事 川上 親 晴

郡 役 所  
市 役 所  
町 村 役 場

第四師管徵兵事務取扱手續中改正

一 第八十七條ヲ左ノ通改正ス

第八十七條 聯隊區司令官ハ一徵募區ノ檢査終ル毎ニ其成績ヲ第四十四様式ニ依リ師團長ニ報告スヘシ

聯隊區司令官徵兵檢査中配當要員ヲ徵集シ能ハサル事ヲ豫知スルトキハ其ノ不足豫算人員ヲ師團長ニ報告スルモノトス

二 第九十三條種別欄中第二、第三號ヲ左記ノ通改正ス

第二號 「丙種」甲(第一乙)(第二乙)種毎ニ區分編冊ス

第三號 「丁種」及滿四十歳以上ニシテ兵役ヲ免除セラレタルモノヲ區分編冊ス

三 第三百三十三條第二項ヲ左ノ通改正ス

爾後名簿ニ關スル異動ヲ生シタルトキハ(現役ハ入營迄補充兵編軍  
輸卒ハ十二月三十日迄)新戶籍抄本海軍兵  
陸軍本添付直ニ通知ス  
ルモノトス

四 第三百三十六條ヲ左ノ通改正ス

入營ノ際ハ兵役免除トナル者ノ外ハ全員引渡ス可キモノトス  
但シ兵役免除者ハ診斷證書ヲ受領スヘシ

五 第二百二十七條ニ左ノ一項ヲ加フ

徵兵身體檢査後徵兵事務條例第三十一條處分前現役ニ服シタル者アルトキハ市區町村長(町村長  
ハ郡長  
ニ)直ニ體格、等位、兵種、抽籤番號、氏名、入營月日及部隊號ヲ聯隊區司令官ニ通知スヘシ

六 第三樣式第四樣式ヲ別紙ノ通改正ス

七 第十六樣式本人何某ノ下部ニ並行シテ適齡年及生年月日ヲ記入追加ス

八 第四十一樣式ヲ別紙ノ通改正ス

第三樣式

明治何年壯丁人員表

何郡市(大阪府ヲ含ム)  
區町村役所(場)

種別	徵兵	陸海軍ノ 兵籍ニ照 入シアル 人員	出頭見 込人員	不參見込人員	出頭見 込人員	不參見込人員	入寄留 受驗者	見込數	出頭員	不參員
	署名	陸軍 海軍	出寄留 見込人員 其ノ他 軍故者	其ノ他 軍故者	出寄留 見込人員 其ノ他 軍故者	其ノ他 軍故者	計	計	計	計
本年	適齡	計	計	計	計	計	計	計	計	計
前年	假決	計	計	計	計	計	計	計	計	計

計			

備 考

製表上ノ注意

一 本表ハ徵兵事務條例施行細則第三條ニ依リ調製スルモノトス

二 「出頭見込人員及不參見込人員」ニハ適齡者人員ヨリ「陸海軍兵籍ニ編入シタル人員」減シタル殘全部ノ人員ヲ計上スヘキモノニシテ逃亡失踪所在不明者及徵兵令第八條ニ該當スル者等ヲモ含ムモノトス

三 前年適齡者ニシテ屈洩ノモノ新ニ壯丁名簿ヲ作リタル者ハ本年適齡中ニ算入スルモノトス

四 町村ニ在リテハ徵兵署及開設地名ノ記入ヲ要セス

第四様式

明治四十何年何聯隊區壯丁人員表

一月一日調

區別	徵兵適齡者人員	計	前年假決人員
	陸海軍ノ兵籍ニ編入シタル人員 其ノ他ノ人員		



陸軍	
海軍	

備考

一 本表ハ徵兵事務條例施行細則第三條ニ依リ調製スルモノトス

二 「其ノ他ノ人員」欄ニハ適齡者全人員ヨリ「陸海軍ノ兵籍ニ編入シアル人員」ヲ減シタル殘全部ノ人員ヲ計上スヘキモノニシテ逃亡失踪所在不明者及徵兵令第八條ニ該當スル者等ヲモ含ムモノトス

三 前年適齡者ニシテ届洩ノモノ新ニ壯丁名簿ヲ作りタル者ハ本年適齡中ニ算入スルモノトス

四 前年假決人員中本年徵集シ得サル見込人員並ニ本年適齡人員中徵集シ得サル見込人員記入スルモノトス

第四十一様式ノ一

明治 年市郡別徵兵病類表

各部	全身及	市郡別		計	津名郡	三原郡	何郡	計	合計	師管外入 寄留者
		番	會							
	三二	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙
	五一	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙
	一〇	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙
	一五	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙
	三一	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙
	三一	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙
	一一	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙
	二二	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙
	二二	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙
	三	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙	丁	丙

(某) 聯隊區

考 備

調表上注意

- 一 本表調製方ハ陸軍報告例第七十五表ニ準據スヘシ
- 二 大阪市ハ市爲別欄ヲ四區ニ區分調製ノコト
- 三 疾病ナク單ニ短尺若ハ測尺不能ノ故ヲ以テ丙種丁種トナラサルモ員數ハ備考中ニ本籍者ト入寄留者ト區別シ記掲スルモノニシテ其ノ人員ハ被檢者總數ヨリ除算スヘキモノトス

第四十一様式ノ二

明治 年徵兵體重調査表

(某) 聯隊區

計及平均	縣 庫 兵			計及平均	府 阪 大			身 長 及 身 分	
	(郡)	(郡)	(郡)		(郡)	(郡)	(市)	滿 甲	未 乙
	△○	△○	△○	△○	△○	△○	△○	乙	丙
								五尺	五尺以上
								五尺一寸以上	五尺一寸以上
								五尺二寸以上	五尺二寸以上
								五尺三寸以上	五尺三寸以上
								五尺四寸以上	五尺四寸以上
								五尺五寸以上	五尺五寸以上
								五尺六寸以上	五尺六寸以上
								五尺七寸以上	五尺七寸以上
								均平	均平

總計及平均

備考

調査上ノ注意

- 一 「○」調査人員、「△」ハ平均一人ノ體重ヲ示スモノトス
- 二 入寄留者ニ係ル事實ハ別表トスルモノトス
- 三 本表ハ徵兵、候補生、其ノ他陸軍志願者ニ就キ各別表ヲ調製スルモノトス

第四十一様式ノ三

市郡別体格表

(某) 聯隊區

府縣別郡市別	要員配當數		五尺三寸以上					五尺二寸以上					五尺以上五尺二寸未滿					五尺未滿					
	兵	補充兵	甲	乙	丙	丁	戊	甲	乙	丙	丁	戊	甲	乙	丙	丁	戊	甲	乙	丙	丁	戊	
			△	○																			
總計																							
小計																							

備考 ○ハ實數△ハ壯丁ニ對スル百分比例ヲ記載スヘシ

第四十一様式ノ四

第四十二様式ノ四

徴兵検査表

(某) 聯隊區

府縣別	郡市別	検査日次	豫定検査人員	受検人員	検査開始時刻	検査終了時刻	休憩時間	平均一人検査時間	摘要
-----	-----	------	--------	------	--------	--------	------	----------	----

備考 一 總壯丁一人ニ對スル平均検査時刻ヲ備考ニ記載スヘシ

第四十一様式ノ五

明治 年徴兵「トラホーム」花柳病患者表

(某) 聯隊區

府縣別	市郡別	検査人員	患者					柳病
			輕症	中等症	重症	計	梅毒	
	本籍者							
	入寄留者							

（横疔）

調査人員	計	其ノ他	青黄盲	紅綠盲	全色盲	區別	員數	備考	總計	
									本籍者	入寄留者
								<p>第四十一様式ノ六</p> <p>明治 年壯丁辨色力異常者調査表</p> <p>(某) 聯隊區</p> <p>調表上ノ注意</p> <p>一 本調査ハ壯丁總員ニ就キ行フモノトス</p> <p>二 同一聯隊區ニテニ府縣ニ亘ルモノハ府縣毎ニ計欄ヲ設クルモノトス</p>		

百分比例

調表上ノ注意

- 一 辨賦異常者ニシテ甲種、第一及第二乙種ニ採用シタル聯隊區人員ヲ備考ニ掲クヘシ
- 二 辨識力異常ノ種類ヲ精確ニ判別シ難キモノハ其ノ他欄ニ記載スヘシ
- 三 紅線旨ノ中眞色旨ト異常三色者ノ區別ヲ判然シ得タルモノハ紅線旨欄ノ次行ニ「紅線異常三色者」欄ヲ設ケテ分載スヘシ

第四十四様式

何聯隊區何郡徵募區得員成績表

何月何日調

陸				兵種	配賦人員	撰定人員	通過
工兵	砲兵	騎兵	歩兵				
				現役			
				補充兵			
				計			
				甲種			
				第一乙種			
				第二乙種			
				計			
				過			(不足)



備考

- 一 一定寸ヲ操下ケシトキハ各兵種毎ニ其限度ヲ記スルモノトス
- 二 兵種欄ハ適宜増減スルモノトス

○告示

○和歌山縣告示第百六十三號

左記ノ者ニ對シ小學校教員無試驗檢定ニ依リ各頭書ノ教員免許狀ヲ授與セリ

明治四十四年五月六日

和歌山縣知事 川上親晴

記

和歌山縣平民

尋常小學校本科正教員 滑 徳 市

明治二十三年六月生

和歌山縣平民

尋常小學校准教員 青木良太郎

明治二十六年一月生

大分縣平民

田村セイ

明治十七年二月生

和歌山縣平民

小學校專科職正教員 奥マサエ

明治十七年二月生

全上



和歌山縣平民

尋常小學校准教員

高橋 スギノ

明治二十年二月生

全上

尋常小學校准教員

水原 シチ枝

明治二十六年六月生

全上

尋常小學校本科正教員

坂田 基介

明治二十一年七月生

全上

全上

貴志 貫一

明治十七年十二月生

以上

和歌山縣平民

尋常小學校本科正教員

森田 耕次

明治二十年十二月生

全上

尋常小學校准教員

笠松 富八

明治十年四月生

全上

全上

中野 宗太郎

明治十九年一月生

○和歌山縣告示第百六十四號

本縣東牟婁郡西向村大字古田耕地整理組合組合長組合副長遷任ノ件左ノ通認可セ

明治四十四年五月六日

和歌山縣知事 川上 親晴

記

一組合長

橋爪政太郎

一組合副長 前田仁兼

一認可年月日 明治四十四年三月三十一日

○和歌山縣告示第百六十五號

左記ノ通特別漁業ヲ免許シ舊免許漁業原簿ニ登錄ス

明治四十四年五月六日

和歌山縣知事 川上親晴

免許年月日	免許番號	漁業ノ種類及名稱	漁場ノ位置	漁獲物ノ種類	漁業免許時期期間	條件	漁業權者
四十四年五月四日	九二三	第三種特別漁業 帳地曳網	日高郡南部町大字山内ノ地先小目津網代	魚	一年	一既ニ免許ヲ得タル網及紐地曳網ヲ先番トシ組合規約ノ定ムル所ニ依リ順序ヲ定メ操業スヘシ	日高郡南部町南部漁業組合

○辭令

○明治四十四年四月三十日

願ニ依リ兼職ヲ免ス 新宮中學校教諭兼京本婁郡新宮町立高等女學校教諭 吉野壽吉  
 月俸參拾七圓ヲ給ス

(各通)

和歌山縣立田邊中學校舍監ニ兼任ス

田邊中學校教諭 羽曾部千代八  
 田邊中學校教諭 小松三郎

月手當四圓ヲ給ス

(各通)

自今手當ヲ給セス

東牟婁郡新宮町立高等女學校教諭

小出 勢 九

東牟婁郡新宮町立高等女學校舍監ニ兼任ス

月手當參圓ヲ給ス

願ニ依リ東牟婁郡新宮町立高等女學校教授囑託ヲ解ク

齊藤 マ サ

○明治四十四年五月一日

小學校教員檢定常任委員ヲ命ス

師範學校教諭

春日 賢 一

蠶病豫防事務所田邊出張所主任ヲ解ク

蠶病豫防吏員

岡本 章

蠶病豫防事務所勤務ヲ命ス

臨時蠶病豫防吏員

松田 市 平

蠶病豫防事務所田邊出張所主任ヲ命ス

十級俸 當分年俸七  
百五拾圓 下賜

田邊中學校教諭

森 與 一

十級俸 當分年俸七  
百貳拾圓 下賜

師範學校教諭

深海 菊 松

○明治四十四年五月二日

大阪府へ出向ヲ命ス

田邊中學校教諭兼舍監

川口 徳 松

○明治四十四年五月三日

月俸拾貳圓ヲ給ス  
月俸拾圓ヲ給ス

雇 入山雄一  
雇 小杉廣吉

○明治四十四年五月四日

和歌山市立和歌山商業學校教諭ニ任ス  
九級俸ヲ給ス

藤生三郎二

任和歌山縣技手

矢野藤太

給月俸壹圓

内務部土木課勤務ヲ命ス

和歌山縣土木技手ヲ命ス

矢野藤太

月俸五拾圓ヲ給ス

紀野莊八

和歌山縣有田郡吏員ヲ命ス

### ○町村吏員ノ異動

○明治四十四年五月二日認可

那賀郡南野上村長

中山信之助

### ○彙報

○轉任 東牟婁郡新宮町立高等女學校教諭野崎英夫ハ去月二十五日三重縣桑名郡立高等女學校教諭ニ  
日高郡立日高第一實業學校教諭櫻井吉雄ハ同三十日山形縣米澤市立商業學校教諭ニ田邊中學校教

論兼合盛川口德松ハ本月三日大阪府立梅田高等女學校教諭ニ執レモ轉任セリ

○待遇昇進 師範學校教諭深海菊松、田邊中學校教諭森與一ハ執レモ本月一日奏任待遇ニ昇進セリ

○柑橘統計 明治四十三年ニ於ケル柑橘ハ作付段別四千七百三十六町二反歩收穫高千二百二十二萬八千四百四貫價額百三十五萬五百七十三圓ニシテ之ヲ郡市ニ分テハ左ノ如シ

其ノ一 (表中○ヲ冠セルハ散生ニ係ル事實ヲ示ス)

郡市	普通蜜柑		温州蜜柑		夏橙	
	作付反別 可	收穫高 貫	作付反別 可	收穫高 貫	作付反別 可	收穫高 貫
和歌山	一	〇	〇	〇	〇	〇
海草	四二、三五	七四四、〇〇	三〇、〇	八五〇、〇〇	一七、〇	三六、三四七
那賀	三〇、九	四七、四九四	八八、三	二、六八九、五二	五、四	四五、六〇〇
伊都	一〇、四	八三、六五	三〇、五	八三、一四〇	一八、八	三三、三三〇
有田	五九、九	一、七五九、九八	五九、六	一、八〇〇、八一	二〇、一	七〇、五一
日高	二七、六	六〇、九六六	一七、八	五七、六九六	四、四	九六、八六
西牟婁	五九、八	二、四四、四三	三、三	三三、〇四	三、七	五、一〇
東牟婁	一〇、九	一、七五、七	〇	六、一五〇	五、〇	一、一〇〇
合計	一、二七〇、〇	二、八四、四〇	一、二七〇、〇	五、六六、三六	一、一九〇、〇	一〇、九〇〇

其ノ二

和歌山 郡市 海草山 那賀 伊都 伊都 日高 西牟婁 東牟婁 合計

郡市	種類	八ツ代柑		柑		子		金柑	
		作付段別	收穫高	作付反別	收穫高	作付反別	收穫高	作付段別	收穫高
和歌山	柑	一、八〇〇	七〇、〇〇〇	一、四〇〇	三〇、〇〇〇	一、七〇〇	一七、〇〇〇	一、〇〇〇	三〇、〇〇〇
海草山	柑	一、三〇〇	四〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、五〇〇	一五、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
那賀	柑	一、二〇〇	三〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、四〇〇	一四、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
伊都	柑	一、一〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、三〇〇	一三、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
伊都	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、二〇〇	一二、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
日高	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
西牟婁	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
東牟婁	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
合計	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
和歌山	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
海草山	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
那賀	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
伊都	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
伊都	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
日高	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
西牟婁	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
東牟婁	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
合計	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇

其ノ三

郡市	種類	子一アブカ、オレンツ		其他柑		合	
		作付反別	收穫高	作付反別	收穫高	作付反別	收穫高
和歌山	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
海草山	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
那賀	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
伊都	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
伊都	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
日高	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
西牟婁	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
東牟婁	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇
合計	柑	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇、〇〇〇



○觀象

自五月一日至四月三日氣象

(和歌山測候所觀測)

種目	五月		五月		五月	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七六二耗三	七六五耗九	七五九耗〇	七六七耗七	七六六耗九	七六七耗六
平均氣溫	一四度四	一二度四	一二度三	一二度八	一〇度五	一四度七
最高氣溫	二一度三	一九度〇	一六度六	一九度一	一二度七	二〇度三
最低氣溫	六度七	六度六	九度六	五度二	八度九	七度六
最多風向	西南西	北	北々東	西南西	北東	南西
平均風力	二米九	三米七	五米七	三米一	四米三	五米三
天氣	中晴微雨	中晴	雨後曇	晴	曇	晴
降水量	〇耗一		一九耗九			
記事雜象	夕刻微雨		午前降雨夕刻北方ノ強風吹ク			風雨強カル可シク刻縣下全部ヲ警戒ス午後五時雨々西ノ強風吹ク

明治四十四年五月五日印  
明治四十四年五月六日發行  
（毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行）

和歌山縣知事官房

和歌山市北休賀町六番地 宗  
和歌山市北休賀町六番地 宗  
印刷所 關 活 版部 七